

Canopus MTV2004HF



http://www.canopus.co.jp/catalog/mtvx2004/mtvx2004hf_index.htm

MTVX2004 の上位モデルで、変更点は、TV チューナ部に「スプリットキャリアチューナー」の採用、「W3D モード」の搭載、ビデオ入力端子を 1 系統から 2 系統に強化、コピーワンス放送の録画を 4 ポートの 4 点。W3D モードは、MTV3000W など過去の上位モデルに搭載されていた機能を復活したもので、MTVX2004 では排他利用だった 3D Y/C 分離と 3D ノイズリダクションが同時に適応可能になる。

CGMS-A (Copy Generation Management System - Analog) の信号がコピーワンスのものについては暗号化され録画できるが、CGMS-A がコピー禁止の場合は録画は不可である。暗号化され録画されたデータについては m2dconv を使用する事により通常の mpeg2 となり編集・コピーが可能である。

カノープス HP にある MTVX2004(無印) の FEATHER2004Ver.6.06 を使用することによって m2dconv を通さずに自由形 MPEG2 が作成が可能。